

科目ナンバリング											
授業科目名 <英訳>		日本国憲法 The Japanese Constitutional Law				担当者所属 職名・氏名		法学研究科 教授 曾我部 真裕			
群	人文・社会科学科目群			分野(分類)		法・政治・経済(基礎)			使用言語	日本語	
旧群	A群	単位数	2単位	週コマ数	1コマ	授業形態	講義（対面授業科目）				
開講年度・ 開講期	2024・前期		曜時限	水1			配当学年	全回生		対象学生	全学向
[授業の概要・目的]											
日本国憲法に関する基本的な考え方を理解することを目的とする。特に、日本国憲法が欧米の立憲主義の歴史的な展開の土台としていることに力点をおいて講義をすすめる。											
[到達目標]											
本講義では、憲法の基礎的な知識と視点の修得を目指す。特に、現代的な憲法問題であっても、歴史的な視野を踏まえて理解できるようになることを目標とする。											
[授業計画と内容]											
第1回および第2回 講義の進め方の説明をすると共に、レジュメを用いて日本国憲法全体の概観を行う。											
第3回から第14回まで 教科書の内容のうち以下の各テーマについて、関連する日本国憲法の解釈論の説明を加えながら、1, 2回ずつ解説する。 ・立憲主義 ・平等 ・プライバシー ・表現の自由 ・経済的自由 ・教育を受ける権利 ・違憲審査制 ・権力分立											
第15回 定期試験											
第16回 フィードバック											
[履修要件]											
特になし											
[成績評価の方法・観点]											
定期試験の成績による。 ただし、私語等により周りに迷惑をかける学生は減点の対象とする。 また、提出物の内容から判断して熱心に受講していると判断される学生については、若干の加点を行う場合がある。											
-----日本国憲法(2)へ続く↓↓↓-----											

日本国憲法(2)

[教科書]

曾我部真裕・見平典（編）『古典で読む憲法』（有斐閣）
上記教科書の補完として、レジュメをKULASIS上で配布する。

[参考書等]

（参考書）

片桐直人、井上武史、大林啓吾『一歩先への憲法入門』（有斐閣）（ここでは、教科書ではあまり触れていない日本国憲法そのものの入門的解説書を紹介する。教科書の補完として利用されたい。）

毛利透『グラフィック憲法入門（補訂版）』（新世社）

新井誠、曾我部真裕、佐々木くみ、横大道聡『憲法1，2』（日本評論社）（前二者は文字通りの入門書であるが、これはもう一歩立ち入った教科書である。）

（関連URL）

<http://masahirosogabe.hatenablog.com/>(担当者のサイト)

@masahirosogabe(憲法関連の情報も提供している担当者のTwitterアカウント)

<http://www.cc.kyoto-su.ac.jp/~suga/index-j.html>(憲法学習用基本判例集（京都産業大・須賀博志先生のサイト）)

[授業外学修（予習・復習）等]

予習として、教科書の該当箇所を読み、章末の問いを考えくこと。

復習については、講義内容を踏まえつつ、教科書や資料を改めてよく読んで知識を整理しておくこと。

[その他（オフィスアワー等）]

理解度の確認のため、講義時間の最後に、教科書の章末の問い（のいずれか）などについて自身の考えをまとめて提出してもらい、次回講義の冒頭に若干のコメントを行うこととする。積極的な受講姿勢を期待したい。

質問等は講義終了後、またはメールにて日程調整の上研究室で受け付ける。